

2025年3月期 第2四半期(中間期)

# 決算補足資料

中部鋼鉄株式会社

5461：東証プライム・名証プレミア

# 連結損益計算書 (P/L)

- ・ 鉄鋼市況は低調、電気炉更新工事に伴い受注および生産への制約も発生
- ・ 電力価格下落等により製造原価は低減
- ・ 鉄鋼製品 販売数量▲3.0% 販売単価▲4.5%

(単位：百万円)

	2024年3月期2Q		2025年3月期2Q		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	32,709	100.0%	30,531	100.0%	▲2,177	▲6.7%
売上原価	25,753	78.7%	24,365	79.8%	▲1,387	▲5.4%
売上総利益	6,955	21.3%	6,165	20.2%	▲789	▲11.4%
販管費	2,530	7.7%	2,536	8.3%	+5	+0.2%
営業利益	4,425	13.5%	3,629	11.9%	▲795	▲18.0%
営業外損益	▲61	▲0.2%	▲79	▲0.3%	▲18	—
経常利益	4,363	13.3%	3,549	11.6%	▲814	▲18.7%
特別損益	79	0.2%	105	0.3%	+26	+33.4%
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,044	9.3%	2,501	8.2%	▲542	▲17.8%

# セグメント別業績

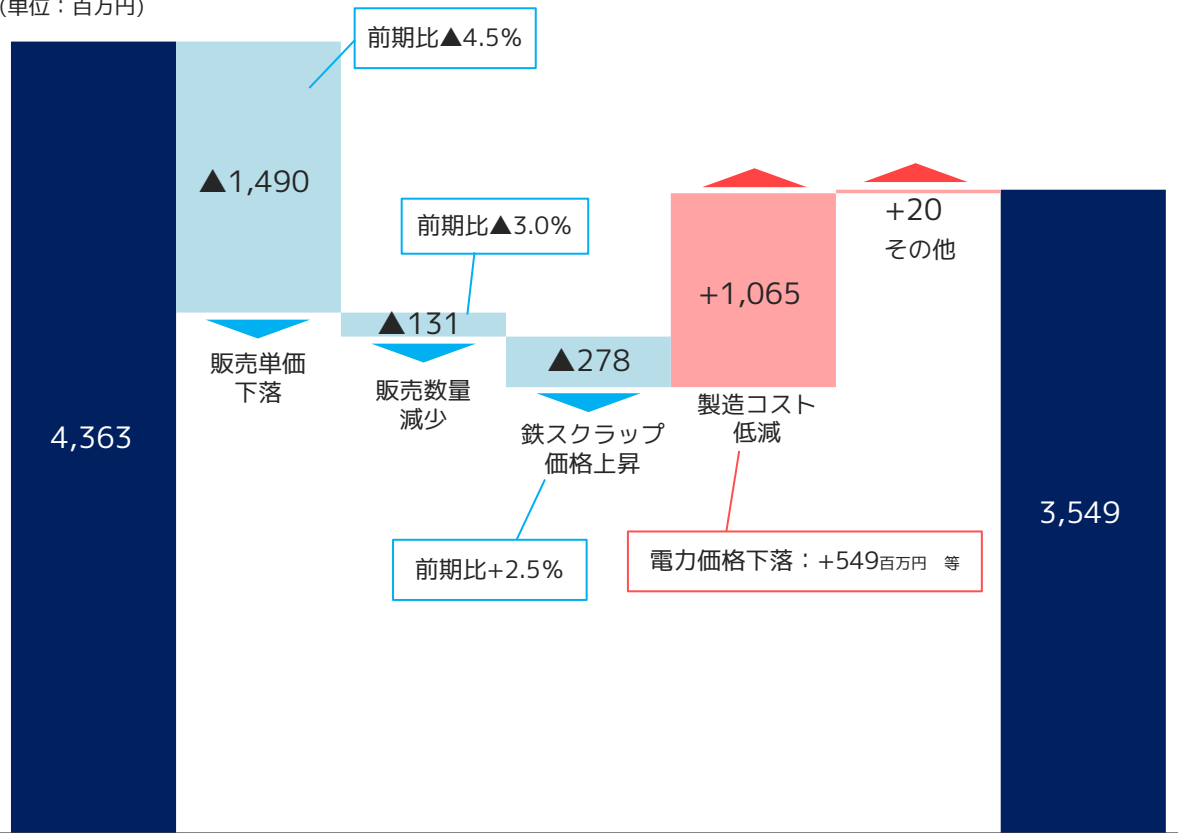
- ・ 鉄鋼関連事業を除く 3 事業は**増益**
- ・ エンジニアリング事業は採算性が改善し大きく**増益**、レンタル事業は売上拡大に注力

(単位：百万円)

		2024年3月期2Q		2025年3月期2Q		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
外部顧客に対する 売上高	鉄鋼関連事業	31,304	95.7%	29,104	95.3%	▲2,199	▲7.0%
	レンタル事業	337	1.0%	373	1.2%	+35	+10.5%
	物流事業	287	0.9%	293	1.0%	+5	+2.0%
	エンジニアリング事業	779	2.4%	760	2.5%	▲18	▲2.4%
	(合計)	32,709	100.0%	30,531	100.0%	▲2,177	▲6.7%
セグメント 利益 (営業利益)	鉄鋼関連事業	4,244	95.9%	3,414	94.1%	▲830	▲19.6%
	レンタル事業	32	0.7%	33	0.9%	+0	+1.0%
	物流事業	100	2.3%	103	2.9%	+2	+2.5%
	エンジニアリング事業	17	0.4%	49	1.4%	+31	+178.9%
	セグメント間取引消去	28	0.7%	29	0.8%	+0	+1.7%
	(合計)	4,425	100.0%	3,629	100.0%	▲795	▲18.0%

# 經常利益増減要因

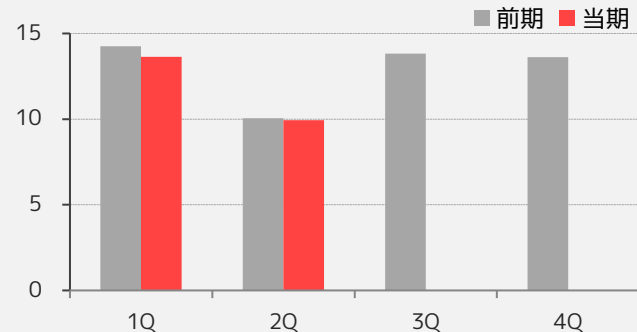
(単位：百万円)



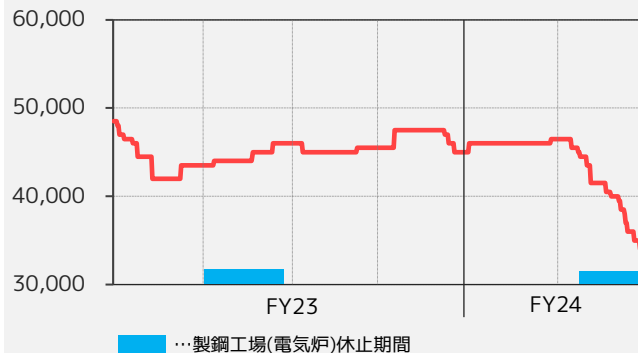
2024年3月期2Q  
連結經常利益

2025年3月期2Q  
連結經常利益

鉄鋼製品販売数量(万トン)



鉄スクラップ価格推移(H2 建値:円/トン)



# 連結貸借対照表 (B/S)

・総資産は6,340百万円の減少、負債は6,804百万円の減少、純資産は464百万円の増加

	2024年3月末	2024年9月末	増減	
				(単位：百万円)
流動資産	61,292	53,914	▲7,377	<b>主な増減要因</b> 受取手形及び売掛金▲8,780 有価証券+6,645 電子記録債権▲1,747 仕掛品▲1,593
固定資産	32,256	33,293	+1,037	
資産合計	93,548	87,208	▲6,340	有形固定資産+1,517 投資有価証券▲408
流動負債	14,990	8,367	▲6,622	支払手形及び買掛金▲4,733 未払法人税等▲798
固定負債	1,063	881	▲181	
負債合計	16,053	9,248	▲6,804	親会社株主に帰属する中間純利益+2,501 配当金支払▲1,651 その他有価証券評価差額金▲420
純資産	77,494	77,959	+464	
負債・純資産合計	93,548	87,208	▲6,340	
自己資本比率	82.1%	88.6%	+6.5%	

# 2025年3月期 連結業績予想・配当予想

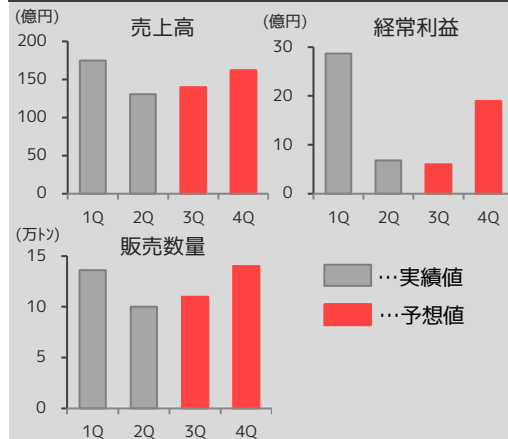
- ・スクラップ価格は下落するものの、厚板需要停滞による販売数量減少と販売価格下落のため、売上高・利益ともに下方修正。配当は当初予想から変更なし。

## 連結業績予想

(単位：百万円)

	通期						
	前期実績	当初予想 (5/8公表)	修正予想 (10/30公表)	前期比増減	増減率(%)	当初予想比 増減	増減率(%)
売上高	67,785	68,000	60,800	▲6,985	▲10.3	▲7,200	▲10.6
営業利益	10,425	9,500	6,200	▲4,225	▲40.5	▲3,300	▲34.7
経常利益	10,228	9,100	6,100	▲4,128	▲40.4	▲3,000	▲33.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,133	6,100	4,400	▲2,733	▲38.3	▲1,700	▲27.9
1株当たり 当期純利益(円)	259.34	225.30	162.48				

## 四半期実績・見込み



新電気炉稼働により受注制約は徐々に解消  
3Qは備蓄スラブの単価影響が利益下押し

## 配当予想

- ・中間配当は予定通り50円で確定
- ・期末配当予想は51円を据え置き

24中期経営計画  
配当方針

DOE(自己資本配当率)  
3.5%

	中間 配当金	期末 配当金	年間 配当金	配当性向 (連結)	DOE (自己資本配当率)
2024年3月期	30円	61円	91円	35.1%	3.3%
2025年3月期 (予想)	50円 (確定)	51円	101円	62.2%	3.5%

・環境対応型高効率電気炉(ECOARC-FIT™)への更新工事が10月に完了

当期中のスケジュール

～2024年7月	本工事期間に向けた備蓄スラブ生産
7月21日	旧電気炉(1962年稼働)の操業終了、本工事開始(7/22～10/28) 工事期間中は製鋼工場を操業休止し、備蓄スラブを圧延し製品出荷
10月29日	新電気炉竣工、火入れ式を実施
11月～	早期の本格稼働へ



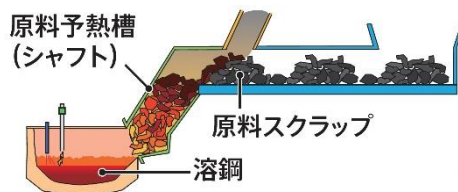
火入れ式後の記念撮影



新電気炉外観

## 新電気炉の特長

- ・排熱を活用した原料スクラップ予熱と密閉式の連続装入による省エネ化・生産性向上でコストダウンを実現
- ・騒音・粉塵発生低減による環境負荷低減



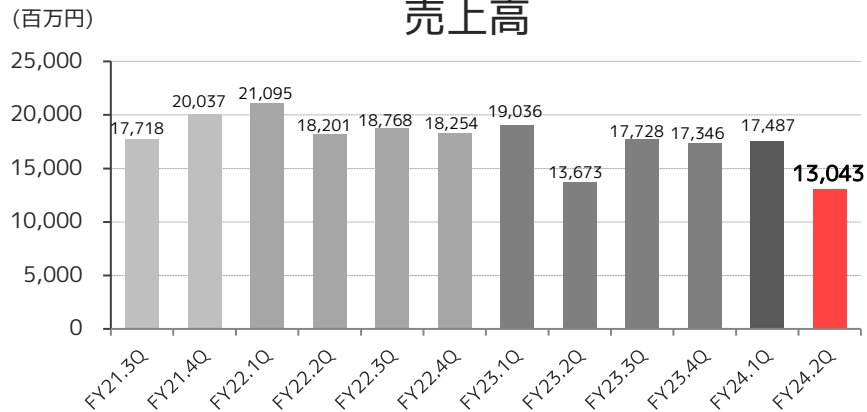
電力原単位  
▲15%

生産性  
+10%

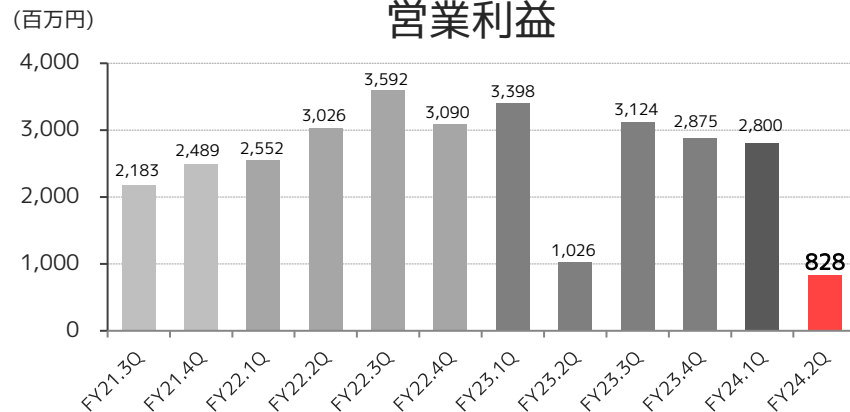
騒音  
▲10%

粉塵  
▲20%

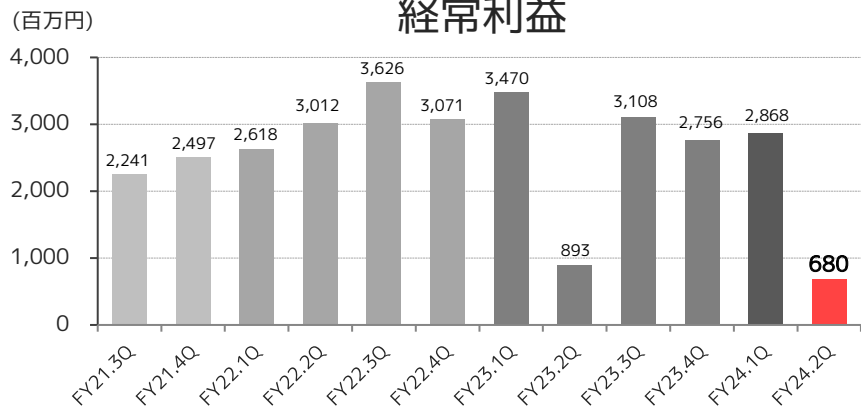
## 売上高



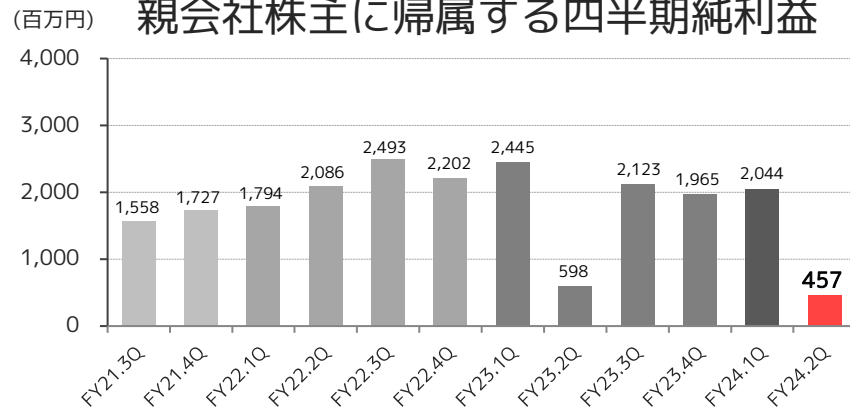
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する四半期純利益



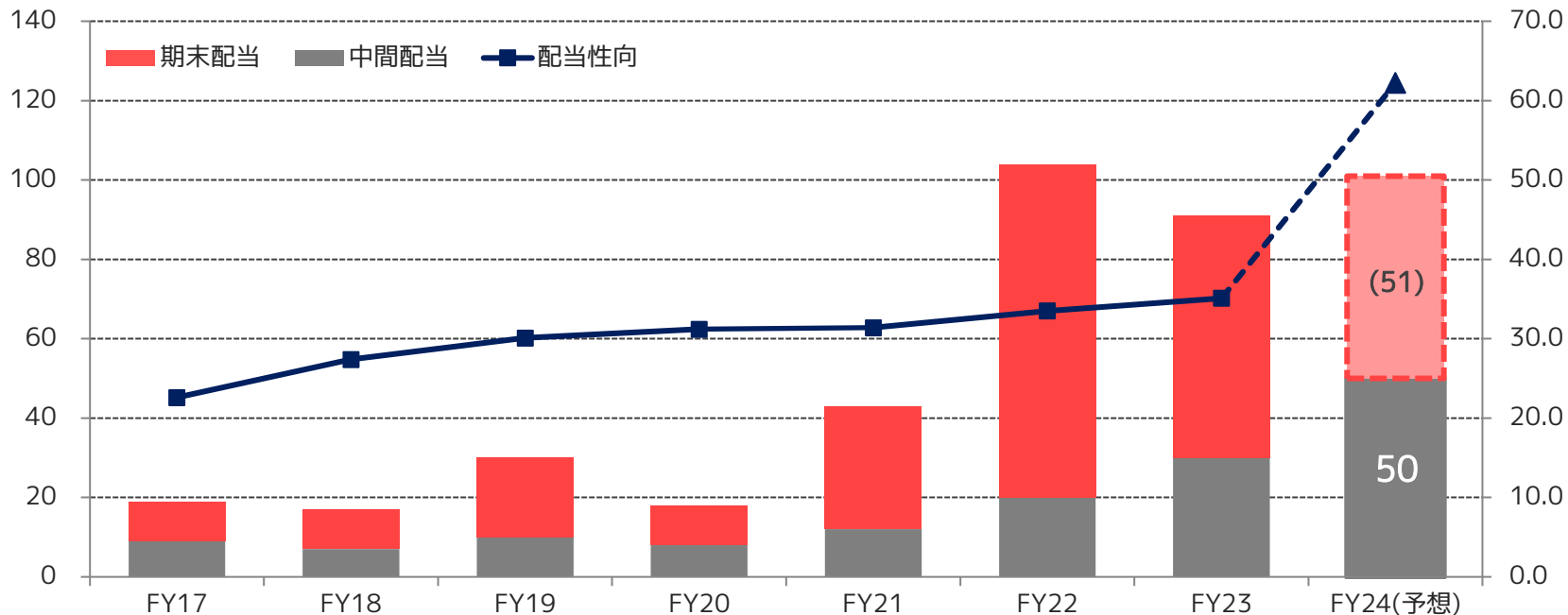


# 参考データ: 配当金・配当性向推移



(単位：円)

(単位：%)



配当金(左軸)	19	17	※1 30	18	43	※2 104	91	(101)
配当性向(右軸)	22.6	27.4	30.1	31.2	31.4	33.5	35.1	(62.2)

※1 創業70周年記念配当2円を含む

※2 東証プライム市場上場記念配当10円を含む